村山市内小学校 5・6 年児童へのアンケート実施結果

市内小学校5・6年児童へのアンケート実施結果

村山市立小学校統合計画策定委員会事務局

I アンケート実施の概要

1 ねらい

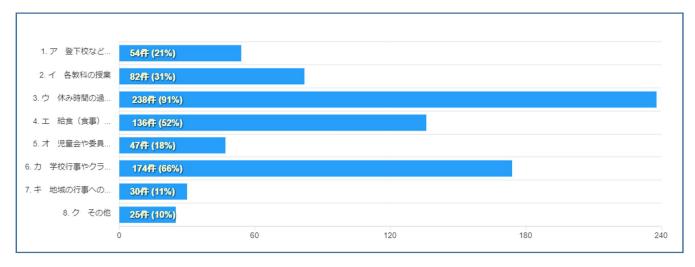
現在の小学校生活や将来の村山市の小学校等について、市内小学校 5・6 年児童から意見や考えを 伺い、村山市立小学校統合計画策定委員会や準備委員会等で参考にする。

- 2 実施期間 令和6年2月5日(月)~2月9日(金)の期間
- 3 実施時間 一時間(45分)の授業時間程度
- 4 対象児童 市内小学校 5・6 年全児童(262 人)
- 5 質問項目
 - (1) 「毎日の学校生活で楽しいことは何か」について
 - (2) 「毎日の学校生活で改善してほしいことは何か」について
 - (3) 「これからの村山市の小学校はどんな学校になってほしいか」について
 - (4) 「これからの村山市の小学校でどんな施設やどんなものがあれば、学習や生活がより楽しく、 充実したものになるか」について

Ⅱ アンケート実施の結果

- (1)「毎日の学校生活で楽しいことは何か」について
 - ア 登下校などの通学
- イ 各教科の授業
- ウ 休み時間の過ごし方

- エ 給食(食事)の時間
- オ 児童会や委員会活動
- カ 学校行事やクラブ活動
- キ 地域の行事への参加やほかの学校との交流
- ク その他



・子どもたちの多くが選択した項目は「休み時間の過ごし方」であり、次に「学校行事やクラブ活動」、 「給食(食事)の時間」の項目が続いている。

ア 登下校などの通学

キーワード…友達との会話、登校班の良さ、挨拶による心のふれ合い

【主な内容】

- ・友達と話しながら楽しく通学できるから。
- ・仲の良い登校班で登校が楽しい。登校と違って同じ学年の仲の良い人と帰れる。
- ・同じ地域の子と仲良く慣れるし、男子とも仲良く慣れるから。また、他学年の人とも仲良く慣れるから。
- ・みんなと話をしたり、地域の人に挨拶をしたりできるから。
- 歩いていくと、友達と喋れるし学校に入ると先生たちや友達がおはようと言ってくれる。

イ 各教科の授業

キーワード…楽しさ、先生の指導、理解・解決、教科担任制、教え合い、協力、得意の伸長・ 不得意の克服、達成感、意見交換

【主な内容】

- いろんな勉強ができるから。
- ・先生が優しくわかりやすく教えてくれるので、授業の内容も理解しやすいからです。
- 学ぶのが楽しいから。
- ・勉強がわかるようになると楽しいから。
- ・授業で難しい問題が解けたら楽しいから。
- ・教科によって先生が違うし、みんなと仲良く授業できるから。
- ・授業の問題がわからなくても、みんなに教えてもらえるから。
- クラスのみんなと協力することができるから。
- ・好きな教科ならなおさら楽しく感じるし、苦手な教科が出ても友達に教えてもらったり楽しく授業ができる から。
- ・毎日の授業が楽しいから。
- ・わからない問題でも解けたときの達成感があるし友達と意見を交換するのがすきだから。 等

ウ 休み時間の過ごし方

キーワード…友達との遊び、会話、他学年との交流、自分の時間、委員会活動、先生とのふれ合い

【主な内容】

- ・友達と楽しく遊んだり、しゃべったりすることができるから。
- ・同じ学年と遊んだり、他の学年との交流が楽しいから。
- ・グラウンドで遊んだり、本を読んだりして自分にあった過ごし方ができるからです。
- ・友達と遊んだり委員会の仕事など協力してできるから。
- ・友達や、先生と休み時間に話すのが楽しいから。 等

エ 給食(食事)の時間

キーワード…美味しさ、感謝の気持ち、元気、栄養、友達との食事

【主な内容】

- ・給食はいつも美味しいし、みんな作った人への感謝も忘れないのと、食べ物のありがたみがわかるからです。
- ・給食の時間になると、元気が出るから。
- ・栄養満点だから。
- ・みんなと話しながら楽しく食べられるということが良いです。人数は少ないけど、クラスといっしょに食べると、とてもあたたかいです。 等

オ 児童会や委員会活動

キーワード…活動の楽しさ、リーダーとしての自覚、主体性、協力性

【主な内容】

- 仕事をするのが楽しい。
- ・たくさん意見を出し合ったり、みんなで考えることで、絆も深まり合えるから。
- ・学校の中心となる委員会で重要な役職という自覚をもって行動することが楽しいから。
- ・みんなで話し合っていろんなことを決めたり実行したりして楽しいから。
- ・授業ではやらない様々な活動ができるから。
- ・みんなと協力して学校を良くして行けるから。等

カ 学校行事やクラブ活動

キーワード…他との交流、様々な体験、個性伸長、挑戦、地域の特色、協力性、仲良し、 自分の役割

【主な内容】

- いつもの授業ではできないことができるから。
- ・他の学年・学級と交流できるから。
- いろんな活動ができるから。
- ・自分の好きなことをたくさん伸ばしたり、新しいことにも挑戦できること。
- ・村山市だからできる行事があるから。
- ・学校行事は全校生徒で作り上げたり、いろんな場面で協力できるから。
- ・色々なクラブや学校行事がありみんなと仲良くなれるから。
- ・自分の役目があることに誇りを持てるから。 等

キ 地域の行事への参加やほかの学校との交流

キーワード…本市の特色、楽しい行事、活動の楽しさ、他校との交流

【主な内容】

- 祭りや村山市にしかない物がたくさんあるから。
- ・楽しい行事などがあるから。
- ・楽しく活動できるから。

・市でやっている活動で他の学校の友達と交流できるから。 等

クその他

キーワード…友達の存在、様々な活動の楽しさ

【主な内容】

- ・ 友達と遊べるから
- 友達と話せることができるから
- 他にも楽しい事があるから。
- ・合唱部でみんなが優しいし、歌って楽しいから。 等

(2)「毎日の学校生活で改善してほしいことは何か」について

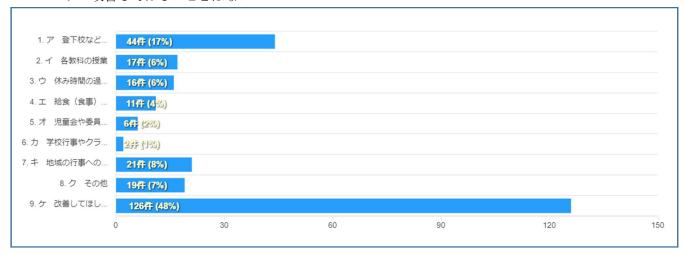
ア 登下校などの通学

イ 各教科の授業

ウ 休み時間の過ごし方

- エ 給食(食事)の時間 オ 児童会や委員会活動
- カ 学校行事やクラブ活動
- キ 地域の行事への参加やほかの学校との交流
- ク その他

ケ 改善してほしいことはない



・子どもたちの多くが選択した項目は「改善してほしいことはない」であり、次に「登下校などの通 学」、「地域の行事への参加やほかの学校との交流」の項目が続いている。

【主な内容】

「ア」を選択: バス通学の導入、道路の狭さの解消、歩道の積雪排除 等

「イ」を選択: 教科担任制の推進、わかりやすい授業 等

「ウ」を選択: 時間の延長 等

「エ」を選択: 時間の延長、食事での会話、デザート献立 等

「オ」を選択: 企画の吟味・検討 等

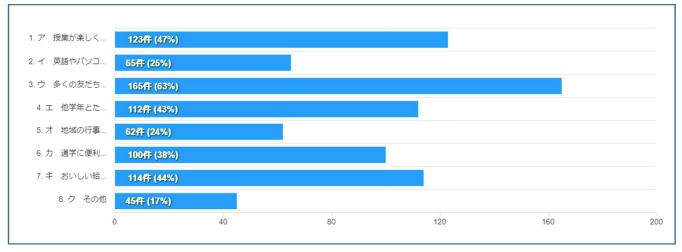
「カ」を選択: 学校行事の増加、様々な大会やコンクールへの参加 等

「キ」を選択: 地域との交流の増加、他校との交流の増加 等

「ク」を選択: 宿題の ICT 化、宿題の軽減、友達との交流機会、本の冊数増 等

(3) 「これからの村山市の小学校はどんな学校になってほしいか」について

- ア 授業が楽しく真剣に取り組む学校
- イ 英語やパソコンの学習が進んでいる学校
- ウ 多くの友だちと仲良く学べる学校
- エ 他学年とたくさん一緒に活動する学校
- オ 地域の行事に参加したり、他の学校と交流したりする学校
- カ 通学に便利な学校
- キ おいしい給食がある学校
- ク その他



・子どもたちの多くが選択した項目は「多くの友だちと仲良く学べる学校」であり、次に「授業が楽し く真剣に取り組む学校」、「おいしい給食がある学校」の項目が続いている。

ア 授業が楽しく真剣に取り組む学校

キーワード…尊敬される学校、楽しさ・真剣さ・集中、成績の向上、将来に役立つ学び

【主な理由】

- ・他の学校から尊敬される学校になりたいから。
- 集中してできるし、分かりやすく楽しくできるとうれしいなと思ったから。
- ・みんなが楽しく、真剣に賢くなってほしいから。
- ・友だちと楽しく勉強を学びたいし、真剣に勉強して、成績を上げたいから。
- ・みんなで話し合ったり、苦手なことを学べるようになりたいから。
- ・授業が楽しいと勉強が好きになるから。
- ・授業が楽しくなればみんなも勉強をいっぱいするかもしれないから。
- ・授業が楽しいと「学習が楽しい」という風に思うと思うから。
- ・楽しく真剣に取り組むことで、勉強がわかるし、将来に役立つから。
- ・授業を楽しく真剣に取り組むことができたらみんながしっかり授業をわかり、深め合いができるから。等

イ 英語やパソコンの学習が進んでいる学校

キーワード…最先端の学校、将来に役立つ学び、楽しさ、海外、留学、やる気

【主な理由】

- ・最先端な学校になってほしいから。
- ・これらの学習が進めば、パソコンではプログラミング、英語では英会話など授業の内容の幅が広くなり、み

んながやってみたいことも増え、みんな楽しいと思うから。(将来にも役立つ。)

- ・これから、パソコンを使った仕事や他の国と関わる仕事が増えてくると思うから。
- ・英語やパソコンができると、将来すごく役に立つと思うから。
- ・英語やパソコンの学習のほうがまとめやすいし、やる気も出るから。
- ・これから、パソコンを使った仕事や他の国と関わる仕事が増えてくると思うから。
- ・留学するときなど便利になるから。
- ・海外に行ったときに困らないようにするため。 等

ウ 多くの友だちと仲良く学べる学校

キーワード…社会性、人間関係、楽しさ、挑戦、多様な意見、競い合い、協力性

【主な理由】

- ・社会に出たときに沢山の人と関われるようにするため。
- ・仲良くすることで多くの人間関係について学習できるから。
- ・友達は、たくさんいたほうが、毎日が楽しいから。
- ・多くの人と仲良く学べると、苦手なことにもっとチャレンジできるようになると思うから。
- 友達がたくさんいると安心するから。
- ・たくさん友達がいると授業で何かを考えるときにたくさん意見を出し合えるし、多くの考えを聞いて考えを 深めることができるから。
- ・多くの友だちがいればいるだけ楽しいことができるから (スポーツ、競い相手)。
- ・友だちが多いと悩みや、自分が困っているとき助けてくれるから。
- ・友達が多いのは悪いことではないし、友達が多いといじめも少なくなると思ったから。
- ・友達と協力して取り組むことができるから。 等

エ 他学年とたくさん一緒に活動する学校

キーワード…交流の深まり、縦割り活動、成長、教える力、雰囲気の良さ、コミュニケーション力、将来に 役立つ学び

【主な理由】

- ・他学年との交流も深まって学年関係なく仲の良い学校になるから。
- ・縦割り活動なども頑張っていきたいから。
- ・他学年と一緒に活動すると、他学年も高学年を見習って成長できる。
- ・年上や年下の人とも仲良くなるし学年がちがっても助け合えるから。
- ・他の学年の人と一緒に活動することで、教える力などがつくと思うから。
- ・他学年と沢山交流することができたら、学校全体の雰囲気がよくなると思うから。
- ・たくさんの人と友だちになって一緒にコミュニケーションを高められると学校行事でも活か せると思うから。
- ・将来に役立つから。 等

オ 地域の行事に参加したり、他の学校と交流したりする学校

キーワード…挑戦、交流、活性化、魅力、コミュニケーション力

【主な理由】

- ・いろんなことに挑戦してほしいから。
- ・交流を深めれば、いろんな人とも仲良くなれるかもしれないから。
- ・行事に参加したり、他の学校と交流したりすれば村山市に住む人が多くなるかもしれないか ら。
- ・地域の行事に参加することで、地域を盛り上げることができるから。
- ・自分の住んでいる地域の魅力を知ることができるから。
- ・地域の知らない人と交流することで地域愛が高まると思ったから。
- いろんな経験をいっぱいしていたほうがいいと思ったから。
- ・地域の行事に参加することによってコミュニケーションが得意になると思ったから。また、他の学校と交流 することによって仲が良くなると思ったから。 等

カ 通学に便利な学校

キーワード…通学距離、冬の大変さ、人口増加、授業の充実、楽しい学校生活

【主な理由】

- ・遠いところから来ると大変だから。
- ・冬などに歩くと大変だから。
- ・便利な通学だったら怪我もしなくなると思うし、遅れないから便利。
- ・通学が便利だと、たくさんの人が来る。
- ・多くの授業の時間をとれそうだからです。
- ・通学が負担にならなければ、もっと楽しい学校生活になると思う。
- ・みんなが平等にできるようにバス通学にしたいから。等

キ おいしい給食

キーワード…美味しさ、エネルギー、楽しさ、健康、やる気、食品ロス対応

【主な理由】

- ・美味しいものを食べたいから。
- ・おいしい給食を、食べて力を蓄えたいから。
- ・おいしい給食があれば学校も楽しくなると思ったから。
- ・調理師さんも喜ぶから。
- ・健康な生活ができるから。
- ・おいしい給食があると頑張れるから。
- ・ごはんは美味しい方がたくさん食べてもらえるから食品ロスが減る。 等

ク その他

キーワード…小中一貫、施設設備の向上、学校生活の改善

【主な理由】

- ・小学校と中学校が同じ学区なら、小中一貫がいいと思ったから。
- ・屋上プールや冷暖房のある体育館などのある学校がいいから。
- 授業を選べる。
- ・いじめがなくてみんなが気持ちよく過ごせるような学校が良いと思う。
- 休み時間をのばしてほしい。
- ・制限を少なくしてほしい。
- ・今の体育館、グラウンドより、大きい体育館、グラウンドにしてほしい。
- ・校舎をもっと広くして、広い学校にする。 等

(4) 「これからの村山市の小学校でどんな施設やどんなものがあれば、学習や生活がより楽しく、充実

したものになるか」について

・各競技場や室内プール、体育館(冷暖房完備)、遊具、スクールバス 等が出されている。

【学校に関する主な内容】

・室内プール ・大きいグラウンド ・体育館(冷暖房) ・野球場 ・サッカ―コート

・テニスコート ・講堂 ・屋上 ・遊具 ・PC ルーム

・アスレチックルーム・ロッカー・交流広場・更衣室

・自主学習室・エレベーター・様々な楽器

・スクールバス ・動物 等

Ⅲ アンケート実施のまとめ

(1)について

- ・子どもたちが、「集中する」または「リラックスする」といったけじめのある学校生活を行っていく ためにも、中間休みや昼休み等の休み時間を今後も大切にしていかなければならない。
- ・子どもたちの休み時間の過ごし方として、活用できる施設や設備等(交流スペースや遊具等)について、統合に向けて考えていくことが大切である。

(2)について

- ・多くの子どもたちが「改善してほしいことはない」と思っており、日頃、各校の先生方の指導や支援 により学校生活が充実していることが伺える。
- ・改善点として、バス通学の導入や教科担任制の推進、地域や他の学校との交流の充実、休み時間や給 食の時間の延長等が出されている。バス通学の導入等、統合と関連付けて考えていくことが必要であ

る。

(3)について

- ・子どもたちに直接問うてはいないものの、多くの友だちと一緒に学び、生活したいと考えている。統合に関係のない5・6年生の回答ではあるが、小学校の統合を推進するものとして参考にしたい結果である。
- ・「授業が楽しく真剣に取り組む学校」を目指し、質の高い授業を子どもたちが受けられるよう、教科 担任制の充実や ICT の効果的な活用等について取り組んでいくことが大切である。

(4)について

・子どもたちの思いや考えを統合に向けて反映できるのかどうか、今後、準備委員会やワーキンググループにて検討をしていくことが大切である。